

学校施設における教室環境について

1 夏期室温調査結果

室温調査の結果、小中学校の平均室温については、以下の通りであった。

< 7 月平均室温 >

	平成 2 8 年	平成 2 9 年	平成 3 0 年
小学校	2 9 . 8 度	3 1 . 4 度	3 2 . 2 度
中学校	2 9 . 7 度	3 1 . 3 度	3 2 . 0 度
計	2 9 . 7 度	3 1 . 4 度	3 2 . 1 度

< 9 月平均室温 >

	平成 2 8 年	平成 2 9 年
小学校	2 8 . 6 度	2 8 . 1 度
中学校	2 7 . 8 度	2 7 . 9 度
計	2 8 . 3 度	2 8 . 0 度

※各校で、最も温度が高い階の教室の室温を、学校が活動している日に計測して平均を算出する。

2 国の基準

平成 30 年 4 月 2 日に学校環境衛生基準の一部改正が行われ、教室等の環境における望ましい温度の基準が「10℃以上、30℃以下」から「17℃以上、28℃以下」に見直されたところである。

3 小・中学校の特別教室へのエアコンの緊急導入

高岡市の各学校においては、コンピューター室や図書室などエアコンが設置されている特別教室を休憩時間に開放するとともに各クラスの授業に割り振るなどし、児童生徒の体調管理に努めている。

猛暑への緊急対策として、各学校の特別教室におけるエアコンの設置状況や児童・生徒数を総合的に考慮し、特別教室へのエアコン設置の拡充を図り、より多くの児童・生徒がエアコンを設置した特別教室を利用できるよう、小学校 7 校、中学校 5 校に、今年の 8 月中に導入することとしたところ。